

2019年度 豊川サッカー協会 第7回 理事会 議事録

① 開催日時：2019年 11月 20日（水） 19：00～

② 開催場所：豊川市総合体育館 ミーティングルーム

③ 出席理事：16名/19名（理事数）

【理事会メンバー】	理事長 孫 勇一	副理事長 今泉淳	副理事長 藤島良章
1 種 中野祐仁	1 種 江藤宏樹	2 種 今泉真樹	3 種 村上雄二
4 種 白井義之	4 種 鈴木宏始	5 種 大畑真樹	総務部 戸苅憲司
審判部 中垣一幹	審判部 出来可之	技術部 伊東利典	技術部 中村尚大
技術部 小野清隆	競技部 鈴木和彦	競技部 伊藤正裕	技術部 藤本善生
【オブザーバー】	競技委員 亀出延浩	副会長 富松隆文	山川 悟

④ 決議および協議事項：

【理事長】 ① スポーツ公園の要望事項の件

- ・要望書を提出後、別紙にてサイトに掲載予定。
- ② 技術（3・4種）申し込み方法の件（2020年度）
 - ・2020年度よりサイトからの申請とし、かかる費用は協会の口座に振り込んでいただくこととする。またスポーツ保険もネットバンキングを利用することで、担当理事の事務負担の軽減をはかることとする。
- ③ ライオンズカップ審判割り振りの件（11/23～）
 - ・4種加盟チームのもと、審判割りを確認した。
- ④ とよしんカップ予選会の件（2020年度）
 - ・2019年度の子選会は丈青カップの結果を流用し、それ以前は体育協会長杯の結果を流用していた。スポンサーがある大会において予選を兼ねるという事は常識的に否とすることは当然であるが、さりとて体育協会長杯はスポ少加盟チームのみの参加となり公平性にかける事実を念頭に、とよしんカップの子選会をどのようにするのかは、一度、4種委員会にて検討してもらうこととした。
- ⑤ 東三協会新年会参加者の件（1/11開催予定）
 - ・参加は以下の通り
富松、村上、鈴木（和）、白井、小野、藤本、江藤の7名
協会から1,000円/人の補助を出すこととした。
- ⑥ 2020年度以降の障害者サッカーとの連携の件
 - ・2020年度以降、ブラインドサッカー連盟および知的障がいサッカー連盟との協定を模索しながら、豊川の地でリーグ戦やフェスティバルの会場を誘致し、地元の障害をもった子どもたちや保護者はもとより、健常者を含め障害者サッカーを応援・普及・交流を目指すことで確認をした。
- ⑦ 各種懇親会等における協会補助費の件（体育協会および東三協会）
 - ・現在、体育協会の懇親会は全額負担、東三協会の新年会は1,000円（人）の補助

を出しているが、根拠や規定もないので今後は規定を策定することとした。

【1種】 ① 傷害保険（スポーツ保険）の件
（シニア）

- ・過日、1種社会人リーグにおいて、怪我を負った選手のチーム代表者より協会のスポーツ保険が使えないかと問い合わせがあったが、協会では加盟チームのための賠償保険には加入しているが、傷害保険は加入していない。また、豊川サッカー協会1種（社会人、シニア）の確認事項【2019年度版】に以下のように明記してある。

10 安全

③けがへの対応は、基本的に各チームが責任を持って行う。救急箱等を必ず用意し、傷害保険への加入も各チームが責任を持って行う。

以上より、理事会では各チームの傷害保険の加入の有無の確認する必要性があるのかの議論も出たが、確認事項に沿って、各チームが責任をもって傷害保険に加入してもらうことで確認をした。

【1種】 ① 傷害保険（スポーツ保険）の件
（社会人）

- ・同上シニアの項と同じとする。

② 新規加盟チームの件

- ・2020年度から新規加盟予定のチーム代表者（代理）の山川氏にお越しいただき、チームの状況の確認をした。
チーム名：FORZA FC（現シニアのFORZA FCの名前を変更予定）
参加人数：現状14名（加盟時まで規定通りの人数にしてもらうよう依頼）
その他もろもろの注意事項を伝達し、理事会は新規加盟を承認することとした。
さらに本年度末の総会時に正式承認を得る手続きを実施することを確認した。

【2種委員会】 ① 東三2種チャレンジカップの件
（高校生）

- ・担当理事よりチャレンジカップの大会の内容の説明があった。東三協会2種の主催ということもあわせて確認をし、豊川協会としてもこれを応援することで確認をした。

【3種委員会】 ① 中体連との関係について（協会リーグ戦の結果と中体連）
（中学生）

- ・協会事業はあくまでも協会事業とし、中体連が協会事業の結果をどのように活用するのかは、協会のあずかり知らぬということで確認した。

【4種委員会】 ① 特になし
（小学生）

【5種委員会】 ①特になし
（女子）

【技術部】 ①特になし
(3種・4種)

【競技部】 ① 事業所対抗戦事業の決算の件 (10/20・27 実施済み)
(1種) ・委託事業は、各種協会の参加人数割など、実績報告により金額が変動するため、委託金の確定ができておらず、次回理事会へ持ち越しとした。
② TYFC 警告者の件 (10/6 の試合)
・TYFC 代表者からの報告をもとに、当該試合の試合結果表に記載の警告者は誤記であるとして処理をした。
③ スポーツ公園の使用状況の件 (11/10 開催分)
・グラウンドの手配違いがあった 11/10 のリーグ戦を急遽スポーツ公園に変更し、その使用状況の報告を受けた。1 種リーグでは何とか利用するに耐えられると判断したが、フェンス外でランニングしている方々へ被害を与える可能性は現実として存在しているので、注意が必要であることで一致。
④ 試合結果表の信ぴょう性について
・1 種社会人リーグでの試合結果表の信ぴょう性に疑義があり、2020 年度以降、警告者が出たチームのメンバー表も結果表とともに協会に提出してもらおう事で一致した。

【審判部】 ① 特になし

【総務部】 ① 2020 年度グラウンド予約の件 (最終調整)
(総務・会計) ・各種別および他団体からのリクエスト等を協議・調整をし、最終案を作成。ただし、施設管理者からの最終回答をもって確定とする。
② グラウンドの予約方法の件 (2020 年度)
・先行予約をするにあたって、大会名・申請者等の情報は明確にし、責任の所在はもとより、公共施設を利用するにあたってのルールをしっかりと認識を持つことで確認をした。
③ 忘年会の件 (12/14)
・予定通り 12 月 4 日に忘年会を開催することで確認。
理事の個人負担金は 3,000 円とし、不足分は協会から費用を出すこととした。
④ 慶弔費
・蒲郡市サッカー協会の元理事長の鈴木郁男氏が逝去され、それに伴い、生花 1 基と香典 5,000 円を出すことを確認した。なお通夜式には孫理事長が参列することも確認した。

⑤ 報告事項:

<理事長> ・日本ブラインドサッカー協会との打合せの件 (11/14)
<1種社会人>
<1種シニア>
<2種委員会> ・協会長杯順位決定戦の日程と収支予算および交通費参加名簿の件
<3種委員会>
<4種委員会>
<5種委員会>
<技術部 3種>
<技術部 4種>
<競技部>
<審判部>
<総務部>
<その他>

以上

